

昭和37年9月20日生、平成23年4月、福岡県議会議員初当選。福岡県立田川高等学校、日本大学商学部卒。



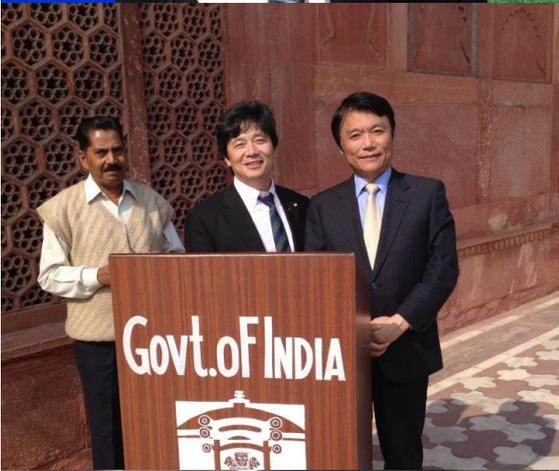
さとし こうざき 聡 夢からはじまる

<http://www.kouzakisatoshi.com>

県政報告

食と緑を守る緑友会福岡県議団

平成25年1月号



迎春
福岡県議会議員 神崎 聡

新年を迎えられ、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年末には新政権が誕生し、長期デフレ不況からの脱却に向け、経済再興・景気回復に次々と政策が打ち出されています。私たちも責任を持って地域を再生し、経営していく地方分権社会を創り出さなければならぬと思います。今後とも、「九州はひとつ」の理念のもと、九州の発展と本県の振興、田川の活性化に邁進して参りますので、変わらぬご支援とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



福岡県公式行事「代表団として(9月)ブラジル県費留学生OB設立記念式典

ブラジル日本移民の歴史も100年を超え、現在はブラジル社会のあらゆる分野で活躍する日系人の姿をみる事ができるということでした。今回の訪問で、ブラジルは、本県にとって、いえ日本とりまして、非常に大切なパートナーになり得るんと思いました。それは、BRICsの一つとして、経済成長が見込める新興国というだけでなく、わが国から25万人もの移民、そして150万人もの日系人社会を創り上げられているということです。何よりも母国・母県に対する深い想いを抱いているということです。今後、ブラジルとの経済交流を推進します。



福岡県公式行事「代表団として(11月)インド・ニューデリー州友好記念式典

本県は、2007年にデリー州と友好提携を締結しております。これまでも、舞踊や工芸品等インドの文化を幅広く紹介する「インドフェア」を九州国立博物館で開催したり、日本の自治体としては初めて、インドにおいて単独の展示会「福岡フェア in デリー」を開催等、様々な交流を重ねています。今回の訪問は、これまでの5年間の取り組みと成果を踏まえ、今後5年間延長して、環境や文化・学術・教育、そして経済交流をさらに発展していく事で合意されました。今後は、経済交流・環境協力・博物館や大学間交流、留学生支援に力を入れて参ります。

9月定例県議会一般質問
本県の海外事務所のある方について

【神崎議員】 本県の海外戦略として、成長発展が著しいアジアへの経済交流をより充実させ、欧米諸国には、九州各県と協調しながら、欧米諸国への展開を国の出先機関と連携取りながら進めていくのも一つの方法。本県海外事務所のある方について、知事の見解を問う。

【小川知事】 本県では、世界の産業動向や市場としての魅力、また、県内企業の進出動向などを踏まえ、海外事務所を設置している。海外事務所においては、県内企業の海外展開支援などを行い、必要に応じてジェトロ・クレアなど国の関係機関や九州各県とも連携を図りながら、共同して事業を実施している。今後の海外事務所のあり方については、目まぐるしく変化する世界経済の動向や各事務所の個々の取り組みの成果を踏まえつつ、九州各県やジェトロ等関係機関とのさらなる連携を含めて研究して参りたい。



県内市町村の国際交流(友好都市・姉妹都市)における県との連携について

【神崎議員】 本県内の市町村の自治体が海外との友好関係・姉妹都市を結んで国際交流をしていることで、異文化・多文化に触れ、市民の文化交流が芽生え、自治体の自己認識ができる点が素晴らしい取り組み。今後の市町村の国際交流における県との連携について知事のお考えを問う。

【小川知事】 県では「国際交流市町村連絡会議」を設置して、市町村間の情報共有を図っている。海外の地域との友好提携等、交流事業に取り組みうとする市町村に対しては、県が持つノウハウの提供等を行い、必要に応じて実現に至るまでの協力・支援を行っている。今後も情報交換や連携を図り、国際交流推進に努める。



日系人社会を有する
ブラジルの経済交流について

【神崎議員】 ブラジルは、日本企業にとつてポテンシャルが高く、経済交流が大きく見込める国であり、大きなビジネスチャンスが潜んでいる。行政だけでなく民間視察団を派遣するなど、多くの民間企業にビジネス展開して頂くことが重要。日本の将来にとつて、ブラジル日系人社会が大きなバックボーンとなり、日本の成長に欠かせない大きな可能性を秘めている。知事は、これまでブラジルとは、県人会との交流を主として取り組んでこられました。今後ビジネスにつなげるために、どのような分野が有望だとお考えか。知事のご所見を伺う。

【小川知事】 ブラジルは、約1億9千万の人口と、日本の約2.2倍の国土を有し、今後も更なる成長が期待されるBRICsの一員である。また、サッカーワールドカップやオリンピックの開催を控え、世界の関心も高まっている。本県はこれまで、在ブラジル県人会との交流に取り組み、親密な関係を築いてきた。同国は、人口、所得ともに増加傾向にあることなどから、市場としての魅力が高まっており、今後、経済の分野でも本県との交流が増えていくと考えている。現在、同国においては、日本食ブームとなっていることから、本県では、今年からサンパウロで開催される日本紹介イベント「日本まつり」での県内食品企業の出展や現地輸入卸業者等との商談に対する支援を始めたところであり、まずは食品分野での販路拡大に取り組んでいく。



12月定例県議会一般質問
福岡県・デリー州友好提携について

【神崎議員】 本県は2007年にデリー州と友好提携を締結し、今回の訪問で今後5年間延長した。今後の5年間を見据えて、どのような取り組みを考えておられるのか問う。

【小川知事】 友好提携5周年を記念して訪問し、経済・環境・文化・学術、青少年交流など幅広い分野で交流を進めることに合意した。今後は、経済交流・環境協力・博物館や大学間交流・留学生受入れ等々力を入れる。

【神崎議員】 現在、インド・デリー州を管轄しているのはバンコク事務所で駐在員は現在1名。守備範囲としてはベトナム・ハノイを初めとして東南アジア諸国と広範囲。デリー州との関係強化を考えると、インド・アセアン地域における海外事務所体制強化が必要。知事の所見を問う。

【小川知事】 インド・アセアン地域については、バンコク事務所が所管し、県内企業のビジネス展開支援など経済分野はもとより、友好提携地域との地域間交流に積極的に取り組んでいる。アセアン地域は、著しい経済発展を背景に、市場及び生産拠点としての重要性が高まっており、インドについては巨大市場として成長が期待される。地域状況を踏まえ、体制の在り方について検討を進める。



格差問題について
情報格差(デジタルデバイス)

【神崎議員】 平成22年度で県内のブロードバンド空白区が解消した今、デジタルデバイス解消に向けた情報化推進の今後の指標は、更なる高速通信が可能は光ケーブルなどのインフラの充実と、その利活用の向上だと考える。県内4地域における光ケーブルなどの超高速ブロードバンドの整備状況及びデジタルデバイス解消に向けた本県の取り組みについて問う。

【小川知事】 県内の超高速ブロードバンドの整備率は、北九州地域97%・福岡地域98%・筑後地域86%・筑豊地域69%となっている。またまった利用者が見込めない地域では、民間による整備が進んでおらず、格差の解消にはITの利活用を進めることが重要。このため、県では、国と連携し、添田町をモデルに、日々の暮らしにおけるITの利活用を促進する取り組みを行っており、そこで得たノウハウを活かし、他地域での利活用向上にもつなげていく。また、市町村の公設による場合にも、地方債の活用などについての助言や指導を行い、超高速ブロードバンドの整備を促進し、デジタルデバイスの解消に努める。



雇用格差について

【神崎議員】 正社員とフリーター・ニートの非正社員との雇用格差が深刻化している問題について、来年4月に、正規と非正規の待遇の不合理な格差を禁じる改正労働契約法が施行される。本県として正規雇用を増やすため、企業に対してどのようなアプローチをなされているのか。具体的な取り組みを問う。

【小川知事】 県では年代別就職支援センターにおいて、企業を個別に訪問し、正規雇用求人の開拓・確保に取り組んでいる。特に、「30代チャレンジ応援センター」は、パート・アルバイトでの在職期間の長期化を余儀なくされた方の正社員就職を支援するために開設されたものであり、①キャリアコンサルタントによる個別相談、②求職者の経歴や資格の企業への定期的な情報提供、③中途での正社員採用に理解のある企業を集めた合同会社説明会の開催、といったきめ細かな取り組みを実施。センター開設の平成21年度からこれまでに、就職者の約7割、約2000人が正社員として就職している。

学力格差

【神崎議員】 福岡県学力実態調査に基づき、県内の学力格差の是正に取り組むために、教員の質を高め、教委独自の新たな教員増強に何らかの支援も考えなければならぬと思う。教育長の見解を問う。



【杉光教育長】 学力調査の平均正答率は依然として差が見られ、課題が見られる地域へは非常勤講師の派遣や教員研修の指導・支援等に努める。市町村独自の採用には講師の情報提供も必要。

地域間格差(経済格差)

【神崎議員】 県内の地域間経済格差実態を明確にするため、県内4つの地域の所得格差について、どのようになっているのか。今後、地方の活性化のための地域間の格差是正の対応を問う。

【小川知事】 県内において、福岡地域以外は、1人当たりの所得の格差や人口の減少、少子・高齢化が進むなど、厳しい状況にあると認識。一方で、各地域では基幹的な交通網の整備や様々な企業の集積、園芸農業産地の形成、高等教育機関の集積等が進み、地域の潜在力は着実に高まっている。今後、それぞれの地域が持つ特性や資源を活かし、企業誘致や観光振興、農業振興、教育力向上や人材育成などにさらに取り組む。あわせて、各地域が連携・連帯し、相互に補完していく広域的な地域振興を進めることにより、県全体が均衡をもって発展し、雇用や福祉、医療、教育、文化などが充実した、生活の質の高い地域づくりを進めていく。

8月23日～27日	広域行政推進対策調査特別委員会(欧州視察)	10月1日	月	緑友会政策審議会	11月21日～25日	福岡県テリ州友好提携50周年記念訪問		
8月28日～4日	ブラジル福岡県人県費留学生OB会設立記念式典	10月2日	火	県政全般に関する調査	11月26日	月	緑友会議員総会	
9月5日	水	田川振興に関する調査	10月3日	水	JA県青年協議会役員意見交換会	11月28日	水	福岡県農政選対委員会
9月7日	金	緑友会政策審議会	10月4日	木	9月定例会議閉会	11月29日	木	緑友会政策審議会
9月8日	土	県立高校体育大会	10月4日	木	県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会	11月30日	金	年末年始特別警戒出動式
9月10日	月	国際交流に関する調査	10月5日	金	広域地域振興調査研究	11月30日	金	飯塚農林事務所訪問
9月11日	火	国際交流に関する調査	10月6日	土	ふくおか県民文化祭	12月3日～20日	12月定例会議	
9月12日	水	県警察委員会管内視察	10月7日	日	筑豊フェア2012	12月3日	月	議員総会・政策審議会
9月12日	水	九州の自立を考える会	10月8日	月	ベルリン国立美術館フルム	12月4日	火	緑友会政策審議会
9月12日	水	県スポーツ推進とびうめ	10月9日～11日	産炭地域活性化対策議員連盟館外視察	12月5日	水	緑友会政策審議会	
9月13日	木	県スポーツ推進とびうめ	10月12日	金	田川護国神社秋季大祭	12月6日	木	森林等に関する調査研究
9月14日	金	9月定例会議開会	10月12日	金	地域振興に関する調査	12月7日	金	本会議代表質問
9月17日	月	国際交流に関する調査	10月12日	金	地域振興に関する調査	12月7日	金	本文化議連役員会
9月18日	火	障害施設に関する会議	10月13日	土	幼稚園運動会	12月9日	日	第50回記念筑豊地区空手連選手権大会
9月18日	火	緑友会政策審議会	10月14日	日	添田町地区対抗運動会	12月10日	月	本会議一般質問
9月18日	火	県警施設に関する調査	10月15日	月	暴力追放地域決起大会	12月11日	火	本会議一般質問(神崎聡)
9月19日	水	国際交流・海外事務所に関する調査研究	10月16日	火	全日本同和会田川地区協議会	12月12日	水	本会議一般質問
9月20日	木	田川県土整備事務所訪問(添田町議団)	10月17日	水	県政全般に関する調査	12月12日	水	県台湾議連講演会
9月20日	木	飯塚農林事務所訪問(添田町議団)	10月18日	木	福祉行政に関する調査	12月13日	木	本会議一般質問
9月20日	木	国際交流に関する調査	10月19日	金	道路・医療連携調査研究	12月14日	金	新社会推進商工委員会
9月21日	金	本会議代表質問	10月21日	日	田川郡身体障害者福祉	12月16日	日	第九を歌うハイムかわさき
9月21日	金	県文化議連講演会	10月22日	月	新社会推進商工委員会	12月20日	木	本会議閉会
9月21日	金	安倍晋三自民党総裁候補を支援する会	10月23日	火	戦没者慰霊祭	12月21日	金	上田川ライオンクラブ例会
9月22日	土	添田町敬老会	10月23日	火	公明党時局講演会			
9月22日	土	田川青年会議所50周年記念式典	10月25日	木	IT全般に関する調査研究			
9月23日	日	第22回英彦山サイクルタイムトライアル	10月26日	金	再生可能エネルギー調査			
9月23日	日	第33回麻生OB会総会	10月27日	土	ゴットンアートマジック			
9月24日	月	本会議代表質問	10月27日	土	田川高校岳陽同窓会			
9月25日	火	本会議一般質問	10月28日	日	源じいの森20周年式典			
9月25日	火	果樹振興議連役員会	10月28日	日	大任町しじみ祭り・添田町岩石まつり			
9月25日	火	県ベトナム友好議員連盟	10月30日～11月8日	決算特別委員会				
9月26日	水	一般質問(神崎聡)	11月3日	土	津野野の大収穫祭			
9月26日	水	県日韓友好議員連盟	11月3日	土	英彦山青年の家40周年			
9月27日	木	本会議一般質問	11月3日	土	田川農林高校飯西同窓会			
9月27日	木	JAグループ福岡懇談会	11月4日	日	上中元寺薬師堂大祭			
9月28日	金	新社会推進商工委員会	11月5日	月	貴乃花部屋後援会激励会			
9月28日	金	田川新生病院開設記念	11月9日	金	果樹振興議連八女視察			
9月29日	土	県土整備に関する調査	11月10日	土	川崎町ふくし祭り			
9月30日	日	皇太子殿下福岡行啓にかかわる特別奉迎	11月10日	土	権現祭			
9月30日	日	PTAレクリエーション大会	11月11日	日	勇魂祭			
9月30日	日	PTAレクリエーション大会	11月12日	月	地域振興に関する調査			
			11月13日	火	環境問題に関する調査			
			11月15日	木	国際交流に関する調査			
			11月20日	火	新社会推進商工管内視察			

福岡県議会での主な所属
 緑友会福岡県議団 副会長
 新社会推進商工常任委員会 委員
 福岡県農政 常任委員
 青少年アンビシャス運動推進本部 参与
 福岡県民体育大会 顧問
 広域行政推進対策調査特別委員会 委員
 九州・沖縄未来創造会議 委員
 福岡県文化議員連盟 副会長
 産炭地域活性化対策福岡県議員連盟 幹事
 オイスカ国際活動推進福岡県議員連盟 理事
 福岡県果樹振興議員連盟 副会長

福岡県日米友好議員連盟
 福岡県日中友好議員連盟
 福岡県日韓友好議員連盟
 福岡県国際交流推進議員連盟
 福岡県タイ友好議員連盟
 福岡県ベトナム友好議員連盟
 福岡県日台友好議員連盟
 福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
 福岡県防衛議員連盟
 通産地域活性化対策福岡県議員連盟
 福岡県観光産業振興議員連盟
 福岡県スポーツ議員連盟
 九州の自立を考える会

こうざき聡事務所
 〒824-0801 田川郡添田町大字庄 942-7 (オークホール前)
 TEL: 0947-41-3880 FAX: 0947-41-3881

こうざき聡 ホームページ

